

りりレーエッセイ

Vol.79



おおいずみ
大泉 美代子さん
(本町)

私が桑折町に引越してきてから約10年。商店経営で地域に貢献してきた義父母の協力もあり、また周囲の方に助けていただきながら子供3人を育ててきました。

長男、二男はボーイスカウト桑折第一団に所属。「そなえよつねに」の合言葉の下、リーダーと育成会の皆様の指導・支援をいただき、自然の中での活動など様々な体験をしています。昨年、日本の日本ジャーンポリーでは富士山の裾野でキャンプを張り、水くみ、火おこし、炊飯など縄文時代に

『 One for all, all for one. 』

戻ったような生活を通じて仲間たちと交流してきました。「ハングリー精神」が多少なりとも養われた良い機会になりました。

二男はソフトボールスポ少に参加しており、チームメイトと懸命に取り組んでいます。子供たちには、勝つ喜びを味わうため「何くそ、勝つぞ！」の気持ちを強く持つてほしいと思っています。しかしただ勝つのではなく「一人は皆のために。皆は一人のために。」というチームプレーの精神を養ってほしいのです。現代っ子にいかにも「ハングリー精神」を持たせ、かつ大人になっても時に大切なチームプレーの精神を気付かせるか、保護者として思案の日々です。

最後になりますが「震災を乗り越える」という強い気持ちで、桑折町や福島県という地域の皆さんのため、一社会人としての役割をしっかりと果たしていきたいと思っています。次回は蓬田萌久美さんです。

人口と世帯数 (住民基本台帳人口より)

1月1日現在		前月比
人口	12,895人	(-16)
男	6,134人	(-11)
女	6,761人	(-5)
世帯数	4,477世帯	(-2)
12月中の異動		
転入	男	10人
	女	12人
	計	22人
転出	男	13人
	女	9人
	計	22人
出生	男	1人
	女	1人
	計	2人
死亡	男	9人
	女	9人
	計	18人

広報文芸

こおり川柳クラブ

思い切り捨てる勇氣も家事上手

孫たちに願いは一つ健やかに

若き日の親の小言が今に生き

でかい夢握る赤子のちっちゃな手

飲み過ぎて頭の痛い半減期

干し柿が自慢の母はさびしそう

古里はいつもと違う秋味覚

廃炉まで見届けたいとストレッチ

とし坊 まゆ 柊子 迷蟬 石丸 かりん ふじ ゆう子